

苓北医師会病院 P R 資料

当院は昭和 4 1 年天草郡市医師会立病院として内科・外科・眼科の診療体制にて開設、会員医師が自由に利用できる開放型病院（オープンシステム）、共同利用型施設として天草北西部の中核病院を担ってきました。しかし、平成 4 年日本渡市に地域医療支援病院の同法人設立の天草地域医療センターが開院し、以来同センターの後方支援病院として、また、天草北西部の輪番制救急病院として地域医療を実践しています。

○病院概要

開設者 一般社団法人 天草郡市医師会 会長 酒井一守

病院長 島田 政博 (S 5 5 年熊大卒)

病床数 50 床

一般病床 30 床

療養病床 20 床

職員数

医師 常 勤 3 名

非常勤 7 名

看護職員 36 名

看護助手 12 名

薬剤師 1 名

臨床検査技師 2 名

診療放射線技師 2 名

理学療法士 2 名

管理栄養士 2 名

その他 26 名

○主な設備機器一覧

超音波診断装置	東芝 nemio 30
生化学自動分析機	日立 9000 シリーズ
多項目自動血球分析装置	シスメックス K-4500
血液ガス	シーメンス Rapidlab 248
電解質	常光 EX-Z
グルコース	グルコローダーNE
HbA1C	シーメンス DCA Vantage
内視鏡システム	フジノン 4400 システム

	EG-590WR
	EG-590ZW
	EC-590WM3
ポータブル撮影装置	
CR システム	コニカミノルタ REGIUS 190
一般撮影装置	東芝 KX0-50G
透視診断装置	東芝 Winscope4000
CT (8 列)	GE 社製 BrightSpeed Edge
骨密度測定器	
人工呼吸器	IMI VELA プラス
除細動器	日本光電 TEC-7521
輸液ポンプ	テルモ
シリンジポンプ	STC-525
ECG	フクダ ME
心電モニターシステム	フクダ電子製
眼科検査機器	
眼科手術機器	日本アルコン社製 INFINITI

○臨床研修指導医 無

○初期臨床研修 2 年目における研修病院への該当 無

○医師の生活環境

宿泊施設 苓北町内又は旧本渡市のアパートを賃貸、契約は病院で行い家賃の半額、最高 25,000 円まで病院が補助

食事は希望があれば朝、昼、夕病院にて準備することが可能

但し朝 250 円

昼 350 円

夕 350 円の自己負担

尚、近隣にはスーパー 3 店、コンビニ 2 店、ホームセンター 1 店、他飲食店等も多数あり、田舎ではありますがあまり不便は感じません。

また、海が近いこともあり年中魚釣りを楽しむこともできます。

○地域医療を学ぶという点からみた地域の特徴

苓北町は天草下島西北端に位置し、西は天草灘、北は千々石灘に面した美しい海と山に囲まれた町です。

主な産業は農業と漁業ですが、苓北レタスやみかん、天領あじ・さばなど魚介類も豊富に捕れます。また、天草灘に面する海岸には九州電力苓北火力発電所を有し、その関連企業等があることにより、九電関連企業の産業医も務めています。

当院の診療圏は苓北町、旧天草町、旧五和町です。現在の苓北町の人口は約8050人で65歳以上の人口は2700人弱(町民3.1人に1人)と高齢化が進んでいます。従いまして当院に通院される患者様は高齢者が多く6割程となります。その多くは老人特有の慢性疾患及び整形外科疾患が主です。また、当地域には炭鉱があったためじん肺患者が多く約80名程の患者様が通院されています。尚、当院には内科、外科、整形外科、小児科、眼科があることにより地域住民にとって必要不可欠と言えます。

このように

5診療科の外来医療を中心とした地域医療を当苓北医師会病院で研修することにより、一次医療から二次救急医療といった医療軸と、保健福祉も含めた地域指向型の医療といった地域包括ケア軸とで広がる面を幅広く実体験できます。

また、限られた医療資源のなか、施設内ではコメディカルスタッフとのチーム医療を、施設外では病病連携、病診連携、といった医療機関同士のネットワークあるいは保健福祉とのネットワークの中での医療人として自身を再確認し、将来にわたる糧とすることができます。